河合工務店新聞

第２号

平成27(2015)年 9月7日 ㈱河合工務店 発行　東京都中野区より発信

技能競技大会を目指して

7月終わりの猛暑の中、河合工務店の作業場を訪れると、女性大工、大野さんの姿がありました。

彼女が造っているのは、8/2に行われた青年技能協議大会の競技課題「四方転び踏み台」です。それに向けひたすら練習に励んでいました。「四方転び」とは、四脚が中心に向かってそれぞれ傾斜していること。四方全てが正確でないと安定せず、高度な知識と技術力が必要とされ、大工さんとしての腕が試されるのです。

この日にできた「四方転び踏み台」。

練習するごとの仕上がりを見て、毎回足りていない部分の発見があるで、やればやるほど上達できるそうで、練習の完成品からその熱意が伝わってきました。

主な工程

① 原寸図の製図の作成。
② 図面から材にカットや削る場所を書く「墨付け」という作業。
③ カンナで削り作業
④ 穴と差込み部分を作る。(「ほぞ」と「ほぞ穴」)斜めの穴にピッタリはまるように。
⑤ カンナで仕上げ作業
⑥ 取付作業
⑦ 最終チェック作業

大会ではこれらの工程を６時間の競技時間内で行います。かなりの集中力も必要とされそうです。「６時間もずっとですか?」と聞くと、大野さんは「あっという間だと思います。」と答えてくれました。

3日後の大会で大野さんは出場。次回は長野で行われる決勝大会へ進むことになりました。また皆さんにご報告いたします！

こんなのつくったよ！ 無垢材＆無塗装のコースター

端材を自由にお持ちいただけるよう、河合工務店の前には端材置き場が…

今回は、使わなくなった材木から、コースターを作ってみました。

作り方は、正方形にカットして面取りするだけのシンプルなもの。面取りとは、材料の角を削って鋭角な部分を丸くすることです。

右の写真は、無機質なオフィスデスク上に置いた図です。無垢材の小物があるだけで暖かみが出てきますね。

次に、アイスカップ置きに使ってもらいました。

手を乗せている部分に木のぬくもりを感じてもらえそうですね。

本来捨ててしまう端材でも立派な道具として生まれ変わることができました。

河合工務店では端材を使った小物のアイデアを募集しています。端材を無駄にしないよう、何かうかびましたら、是非教えてください！

春子さん今日の昼食

イラスト：上田隆

河合工務店の肝っ玉母ちゃんのレシピをご紹介。

ニラと山芋のチーズちぢみ

【材料】
山芋 1/2〜1本
ニラ 1束
溶けるチーズお好みで適量

【作り方】
① 山芋をすってボールに入れる。
② ニラを二センチくらいずつに切る。
③ ①のボールに二ラ、チーズを入れ混ぜる。
④ 油大さじ1を熱したフライパンに③を適量にわけて両面焦げ目がつくまで焼く。

材料はシンプルですが、栄養たっぷりのレシピです。コツは油をしっかり使って焦げ目ができるように焼き上げることで、外はカリカリ、中はふわトロに仕上がります。熱いうちにどうぞ！

いただきます

水の生活 水素水ある

河合工務店より、日本トリム トリムイオンハイパー 取り扱いを始めました。

TRIM ION HYPER
医療機器製造販売認証番号：226AGBZX00012000

CMでおなじみの、日本トリムさんの電解水素水整水器、トリムイオンハイパーを河合工務店から取り扱いを始めました。

不定期ですが、日本トリムの方にお越しいただき、河合工務店の事務所にて説明会も行っておりますので、ご興味がある方、是非ご参加ください。

水素水、飲むのはもちろん、料理に使ったり、野菜を洗ったりご家庭で幅広くご利用いただけるかと思います。

説明会参加者募集中
13:00〜2時間程度
参加費無料

ご参加ご希望の方が募りましたら、日程を設けさせて頂きます。ご希望の方は河合工務店にご連絡ください。先着十名様定員数で閉め切らせていただきます。

河合工務店のイベント

No.1 2015. 10/3(土) 第８回伐採ツアー＆津軽三味線コンサート

今回の伐採ツアーでは、日本の伝統音楽の津軽三味線奏者の佐藤通芳さんをお迎えします。
もちろん今年も地元林業家による山のお話や大迫力の伐採見学、植林体験も予定しています。
自然の中で素敵な音楽を聴いて楽しみませんか？ 皆様この機会に是非ご参加ください！

ステージはツリーハウス！

津軽三味線奏者 佐藤通芳氏

栃木県大田原市（河合工務店の山）
7:00中野出発 20:00中野解散予定
人数：先着80名様
料金：お1人4,000円（小学生未満無料、昼食のお弁当含む）

No.2 2015. 11/14(土) 母里啓子氏講演会　知っておこう そのワクチンをうつ前に・・・

母里啓子氏

医学博士。伝染病研究所でウィルス学を修め、愛知県がんセンター研究所に在学中にカナダのトロント大学オンタリオがん研究所に２年間留学。東京都がん検診センター、神奈川県横浜市衛生研究所を経て、国立公衆衛生員疫学部感染症室長、同附属図書館長、横浜市戸塚等保健所長（戸塚・瀬谷・旭の三カ所にて）、老人保健施設長を歴任。

開場13:30 開演14:00 終演16:00(予定)

会場：中野区野方区民ホール
TEL:03-3310-3861

入場料 1000円（全席自由）小学生以下無料
定員240名
（事前に予約、またはチケットをお買い求めください。）

※ツアーご参加ご希望の方、ワクチン講演会チケットご希望の方は、参加人数とお名前を下記までご連絡ください。

株式会社 河合工務店 TEL:03-3362-6492 FAX:03-3363-3704 info@kawaikoumuten.jp

横浜市Ｏ様邸が完成しました！

こちらの家づくりの最大の特徴は、開放的な広いデッキと風が抜ける２階の空間です。
そこには小上がりの和室やキッチン横のパントリーを設け、壁にはステンドグラスもはめこまれ、愛着のある人と環境に負荷のかからない理想の家になりました。

また、国産材といえば、杉とヒノキが主流ですが、こちらの家は適材適所に十種類以上の木が使われ、多くの職人さん達の手を借りて、木の香りと温もりに溢れたお住まいが完成しました。

開けると風がぬける
ロフトのふすま

伝統的な手斧（ちょうな）で削った味わいある梁

伐採ツアーで伐採の瞬間を見届けた
ご夫婦の思い出の杉を大黒柱に。

ヒノキのみがき丸太

栗の床材

このふすまを左に移動すると、
このように階段からの冷気をふさぐ事もできます。

減農薬の畳を使用した小上がり間は落ち着いた空間に。

自然光に透けるステンドグラス

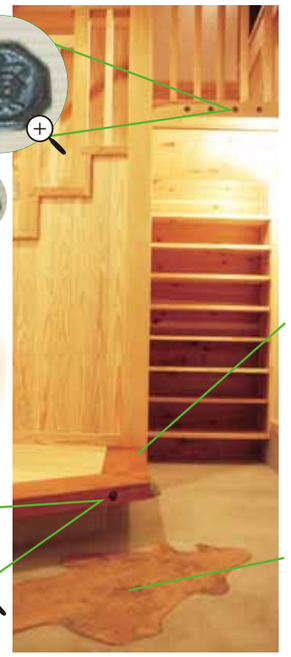
風が抜けるロフト内からの図

広いデッキ窓を開けるとキッチンやロフトからの風が流れます

イチョウの木のカウンター　杉古木の折畳みテーブル

キッチンに併設された杉材のパントリー

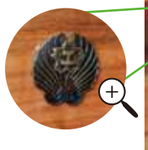
香り高い高野槙を使った脱衣所のフローリング



山桜の玄関かまち

タブの木でアクセントをつけました。

親子の絆を願って入れた
家族四人の干支ベーゴマ。



玄関の上がりには、
ご主人の高校時代の
校章を入れました。

心暖まる家

家づくりは、一生に一度のとても大切なものです。お金もかかることですので、失敗したからといってやり直すことができません。

新築からリフォームまで安心安全な健康住宅をつくり続けて70年。

他ではなかなか創れない、体と心に優しい天然素材で、年月が経っても愛着の持てる家を提案させていただきます。

新築・リフォーム・リノベーション、大切なお住まいの修理、修繕は、河合工務店にご相談ください！

「契約がゴール」といった他ハウスメーカーとは一線を画す河合工務店は、家が完成してからこそが、お客様との本当のお付き合いのスタートだと考えます。なぜなら家は、長い間をかけてメンテナンスをしながら、愛情を持ってずっと暮らしていくものだからです。

内装、外構、水回り、雨どいの不具合や玄関ドアの取り替え等、小さなことでもご相談ください。お客様のご要望に柔軟にお応えできます！

お住まいの町医者として70年
KAWAI KOUMUTEN
株式会社 河合工務店
〒164-0001東京都中野区中野1-41-20
www.kawaikoumuten.jp
TEL:03-3362-6492
FAX:03-3363-3704
info@kawaikoumuten.jp